

編 集 後 記

いよいよ土佐リハビリテーションジャーナルも今回で第3号を発刊することとなりました。第3号ということで、ジャーナルとして徐々に軌道にのり、内容も総説、原著、報告とバラエティに富み、読み応えのあるものになってきています。今号も本校講師はもとより、卒業生からの論文も含まれ、学術的な向上が広がっていていることを実感します。また、この程医学ジャーナルとしても医学中央雑誌へも収載されることになり、メディカルオンライン、科学技術振興機構（JST）への登録もされました。これによって、実習施設の先生方や卒業生がいつでも必要な情報をインターネット上からアクセスすることが可能となりました。今後この土佐リハビリテーションジャーナルをより一層身近で、気軽なものとして活用していただければ嬉しく思います。このジャーナルが情報発信の拠点として、そしてみなさんとを繋ぐパイプ役として、本校の益々の発展に力添えしてくれるものであることを心から願います。

来年の春には9期生が臨地に旅立ち、全国で活躍する卒業生は457名になる予定です。臨地で活躍する卒業生を心から頼もしく思うと同時に、本校が彼らにとって誇らしい学校であるために、本校の講師としても日々の業務に背筋を伸ばして教育、研究に臨まなければと思います。

土 佐 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン ジャ ー ナ ル 編 集 委 員 会

編集顧問

古郡隆弘
瀬戸勝男
東川 裕

編集委員

宅間 豊（理学療法学科）
岡部孝生（理学療法学科）
畑田早苗（作業療法学科）